

報道関係各位

2020年11月11日

株式会社ツクイホールディングス

「横浜 F・マリノス スペシャルサッカー教室」開催のご報告

～ 皆で楽しくボールを蹴って運動不足を解消しよう！ ～

株式会社ツクイホールディングス（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長 CEO 津久井宏）は、オフィシャルパートナー契約を締結している Jリーグ所属のプロサッカークラブ、横浜 F・マリノス（所在：神奈川県横浜市、代表取締役社長 黒澤 良二）がホームタウンで行う“ふれあい活動”を支援しています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止による外出自粛などにより、運動不足や社会参加機会の減少を感じている方が増えている中、様々な世代の方々に楽しく運動不足を解消していただくことを目的としたサッカー教室を開催いたしましたので、以下の通りご報告いたします。



開催概要

主催：株式会社ツクイホールディングス

日時：2020年10月31日（土）11：00～13：00

場所：しんよこフットボールパーク（日産スタジアム隣接・神奈川県横浜市港北区小机 3300）

内容：「親子クラス」子ども（小学生1年生～4年生）・保護者の1組2名でのご参加：15組30名
「エンジョイクラス」18歳以上の方：20名

活動報告

新型コロナウイルス感染予防対策を実施しての開催となりましたが、小学校 1～4 年生のお子様と保護者様の 1 組 2 名で参加する「親子クラス」と、大人の方が気軽に楽しんで体を動かす「エンジョイクラス」の 2 つの教室、合わせて 50 名が楽しく運動不足を解消しました。サッカー教室では、横浜 F・マリノスのふれあいコーチのもと、ウォームアップに始まり、ボールを使用した全体練習、チームに分かれて試合をしました。

また、当日は 2019 シーズンで現役を引退し、今シーズンより横浜 F・マリノスのクラブシップキャプテンに就任した栗原勇蔵さんにゲストコーチとしてご参加いただきました。

さらに、コート外では選手の等身大パネルのフォトブース、栗原クラブシップキャプテンとの記念撮影、最後には選手のサイン入りユニフォームが当たるジャンケン大会を楽しみました。

<参加者のコメント>

「コロナ禍の中、このようなイベントがなかなか開催されていなかったので、参加できてとても楽しかったです。事前の体調確認や当日の感染対策もあり、安心して参加することができました。」

「親子サッカーに参加しました。栗原クラブシップキャプテンに「ナイスパス」って言って貰えて幸せでした。」

「最後のジャンケン大会で勝ち残り、サイン入りユニフォームを頂きました！大好きな選手のサインもありました。このようなイベントありがとうございました。」



ウォームアップ（親子クラス）



ウォームアップ（エンジョイクラス）



ゲーム（親子クラス）



ゲーム（エンジョイクラス）



フォトブースの様子



栗原クラブシップキャプテンとの記念撮影

【参考：“認知症”、“障がい者スポーツ”をテーマに横浜 F・マリノスとパートナーシップ活動について】

■ 認知症予防での連携

「地域に根ざしたスポーツ振興による豊かな社会づくり」を目指す「ふれあいサッカープロジェクト」のパートナーとして、横浜 F・マリノスの専属コーチが展開する「ふれあい活動」を支援するとともに「認知症予防プログラム」を共同実施。

□ 認知症サポーターへの理解促進

オレンジングの理解促進活動の一環として「親子 3 世代サッカー教室」を開催。

■ 障がい者スポーツの支援

横浜 F・マリノスが取り組む Inclusive Football（障がいの有無に関わらずサッカーを楽しめる世界）の重要な 2 つの取り組み、知的障がい者サッカーチーム「横浜 F・マリノス フトゥーロ」、および電動車椅子サッカー大会を支援。

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ツクイホールディングス

コーポレートコミュニケーション部 渡邊・杉浦・奥山

Mail : press@apps.tsukui.net Tel : 045-842-4193

以上